

**** 目次 ****

辺野古埋立と奄美土砂 緊急オンライン学習会 辺野古土砂全協
 ルポ 奄美大島と徳之島の辺野古埋立て土砂採掘の実態
 9/28(土) ミサイル基地・石垣島の若者たちの記録映画 お話 根本雅典監督
 こどもたちに戦争のない未来を 戦争法Stop! あさお市民共同行動実行委員会
 10/27(日) 食と農を考える緊急講演集会 (予定)
 埼玉県 世なおし浦和駅前集会 世なおし埼玉県民の会
 貿易では日本の常識は欧米で「非常識」!?! メルマガ『食と農』 24/09 より転載

辺野古新基地建設反対! 特定外来生物混入の奄美大島の土砂の埋立て反対!

この9月、辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会(土砂全協)は、鹿児島県・塩田康一知事と、同県奄美市・安田荘平市長に対し、辺野古新基地の埋立てで特定外来生物が混ざる土砂の持ち込みを止めるよう要請した。その要旨一。

辺野古土砂全協は 2015 年、「どの故郷にも戦争に使う土砂は一粒もない」を合言葉に、西日本各地から辺野古新基地建設の埋立用土砂を調達する計画に反対するために、採取予定地の住民・市民団体によって発足。特に、外来生物の沖縄島への持込等に係る生物多様性の問題等を中心課題として活動を続けてきた。

鹿児島県は8月、政府が同基地建設に使用する埋立土砂確保のため、奄美大島で9月にも現地調査を実施すると発表。防衛省職員が8月19日～20日、鹿児島県と奄美大島を訪問し、調査計画を説明した。防衛省はこの調査で、採石場や土砂積出港で特定外来生物の生存を調べるとしている。

沖縄県には特定外来生物の進入を防ぐため、「公有水面埋立事業における埋立て用材に係る外来生物の進入防止に関する条例(以下、「土砂条例」)が制定されている。2016年当時、那覇空港滑走路増設埋立事業では、奄美大島からの石材(12.5万m³)が調達され、この土砂条例が初めて適用された(その際、3ヵ所の採石場と3ヵ所の搬出港ハイログケグモ、オオキンケイギク)が確認され、沖縄県は石材の洗浄等の防除対策を指示した。

沖縄県は、今回の辺野古新基地建設で、2018年当時、土砂調達が予定されていた鹿児島県、長崎県、熊本県、福岡県、山口県、香川県に環境部職員を派遣し、特定外来生物を他地域に移動させないための協力・連携を要請した。世界自然遺産としての奄美大島の生態系を守り、同時に、辺野古大浦湾の環境破壊を許さないために、次の点を要請する。

1. 防衛省による奄美大島での調査箇所(採石場、搬出港)、調査日程を明らかにすること。
2. 鹿児島県も、外来生物の侵入防止に努め、県の「外来種被害予防3原則」では、「既に野外にいる外来種を他地域に拡げない」と強調している。この立場から、沖縄県が土砂条例に基づき、採石場や搬出港に立入調査を実施する場合、鹿児島県として、沖縄県の立入調査に協力・連携すること。
3. 辺野古・設計変更申請書では、奄美大島からは、1,190万m³もの土砂調達が可能とされている。これは、大型ダンプトラック約250万台もの膨大な量。現在でも奄美大島では、奄美市住用町をはじめ、採石場周辺の粉じんや赤土流出、海の汚濁等の深刻な被害が広がっている。これ以上の環境破壊を許さないためにも、搬出量の制限等の対策を講じること。

辺野古新基地…軟弱地盤の埋立ては可能か？

辺野古新基地埋立は大浦湾側から始める予定だったが、この海域の水面下30mの海底の下、水面下60～90mの軟弱地盤が判明。その地盤改良で直径1～2mの砂杭7万本を打ち込むことになった。しかし、日本では60mが限界。海面下70mまで可能な作業船が1隻、先行盛土・敷砂のためのトレミー船も1隻しかない。外国でも水面下90mまでの砂杭は経験がない。さらに、完成しても、地盤沈下は避けようがない。

工事の変更は沖縄県の承認が必要だ。沖縄防衛局はそれを無視していたが、これ以上無届けはできず、「設計変更」を出したが、沖縄県は「不承認」とする。すると国土交通省は、その「不承認」を無効とした。防衛局も国交省も共に政府機関。現場を所管する自治体が政府の不合理を指摘し「不承認」としても、同じ政府が承認。最高裁も合法とした。これは民主国家のやることではない。まるで独裁国家だ。

防衛局は軟弱地盤の調査データを当初から得ていたが、それを隠し、情報公開は18年、軟弱地盤を認めたのは19年1月と遅い。「軟弱地盤のため、工事計画が大幅に変更となり、事業への影響が増す」とのこと（15年の防衛局文書）。「辺野古調査団」（代表：立石新潟大名誉教授）は2010年2月、「琉球海溝付近で起ったM7.2の地震を無視している。活断層で地震時に護岸は震度1～3で崩壊する」と指摘したが、防衛局は触れていない。

◆難工事は果たして可能なのか？

新基地の予定工期は12年。期間内の完成は無理。これまでの工事は、①珊瑚礁の浅場・辺野古側の埋立。現在、全体の10%程度。②土砂陸揚げ護岸造成、③美謝川切替、④護岸既設；250m、今回；190m、⑤弾薬庫の商用車用ゲート造成、⑥送電線地中化工事など。この状態では、また延期し費用はふくらみ、環境破壊は進む。

設計変更不承認後、玉城デニー沖縄知事は、「防衛局は大浦湾側の工事ができず、結果として埋立工事全体を完成させる見通しが立っていない」「埋立工事が周辺環境に与える影響は甚大で、かつ不可逆的。事実上無意味なものとなる可能性がある」とコメントしてきた。土木工事の専門家の多くも、「新基地は頓挫する」と言っている。西側のサンゴ礁の浅瀬は簡単に埋立てているが、それは工事全体の1割に過ぎない。今後予定の東側の大浦湾の深場は難工事でまだ本格的工事に入っていない。

◆「嘘」で塗り固めた政府説明

辺野古新基地は「米軍から返還される普天間飛行場の代替」というが、それが大嘘！滑走路は普天間より1本増え2本に。大型ヘリ空母の岸壁、弾薬搭載場等が加わった巨大な「新基地」だ。政府は最初、環境への影響が少ない計画を示し、後で大幅に変更する。2022年に工事完了の当初計画は2030年に伸び、さらにまだ延びるだろう。費用は2310億円から今のところ9300億円に拡大。埋立て土砂の多くを県外から沖縄県内調達に計画を再変更した。

新基地の埋立て予定160haは環境省も認める「生物多様性の重要海域」で、政府の調査でも5806種の生物が棲み、ジュゴン、サンゴ、ウミガメなど262種が絶滅危惧種。2010年「地球温暖化防止国際会議(COP10)」では、「海域の10%を海洋保護区」として保全する「愛知目標」を決議。日本政府は「国家戦略」を閣議決定し海洋保護区321か所を発表。辺野古や奄美大島など西日本の当初の埋立て土砂採取・搬出予定地のほとんどが含まれている。

もう1点、砂杭に使う海砂は殆どの県で採取を禁止している。では、沖縄県から採るのか？国頭村安波沖や嘉陽沖周辺などは藻場が広がる海。海砂採取は生物を死滅させる。海砂を採った海底の窪地に貧酸素水塊が溜まれば、そこは魚の棲めない海となる。

政府は砂の代わりに、発泡スチロールや毒性の疑問が多々残る鉄鋼スラグも検討している。不可能な工事を続けて、税金の無駄遣いと環境破壊をしているだけではないか。これは沖縄だけの問題ではない。沖縄をここまで犠牲にさせてよいのだろうか。(W)

9/28(土) ミサイル基地・石垣島の若者たちの記録映画

ドキュメンタリー映画
ミサイル基地がやってきた
島で生きる
企画 / 撮影 / 編集 湯本雅典
主催:「島で生きる」上映実行委員会
上映会 filmjouekai@gmail.com

映画上映とお話の会

お話 湯本雅典 監督

日時: 9月28日(土) (上映82分)

13:40 開場 14:00 上映

お話・質疑応答 終了 16:10

場所: 麻生市民館第一会議室

定員 50名 (予約優先)

連絡先 080-1066-7708 (木村)

資料代: 500円

「台湾有事」を理由に、沖縄・諸島で起きていること、その事実を知って行かなければと考えます。住民の声が届かぬまま「基地」が建設されている石垣島の市民の運動、生きざまを追いかけたドキュメンタリー映画です。

第1回 辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会

緊急オンライン学習会 有料 zoom

辺野古埋立に奄美からの土砂?
その問題点を明らかにする!

9月28日(土) 午後2時~4時

参加費 / 1,000円 手数料のご負担をお願いします

- 講演内容
- 外来生物問題とこれまでの土砂全協の取り組み 末田 一秀 (当会顧問)
 - 『辺野古』の現状と奄美大島からの土砂調達の問題点 北上田 毅 (当会顧問)
 - 奄美からの現地報告 (仮題) 城村 典文
 - 質疑討論

第2回も開催予定です。テーマは「生物多様性」です

参加お申込み・お支払い方法 / ①郵便振替 ②コンビニ決済

①郵便振替の方

【Google フォーム】にてお申込み
追ってメールアドレスに
ZOOMアドレス送信します



②コンビニ決済の方

【Peatix】にてお申込み
決済後ZOOMアドレスが
送信されます



〈お問合せ〉 tateda.dosyazen@gmail.com / 09082826077 (立田)



食と農を考える集い

10/27(日) 14:00~ 麻生区 市民館第1会議室

テーマ: 日本人の食料、主食のコメはどうなる、…農政の実情と対策

講師: 日向志郎 氏: 農政ジャーナリストの会会長

日本農業新聞 (JA グループ) 元社長

主催: あさお 食と農を考える会

奄美大島と徳之島の辺野古埋立て土砂採掘の実態 土砂採掘は至る所で、進む自然破壊、戦争の脅威

報告：辺野古土砂搬出反対/首都圏グループ 22年1月初出を再掲
取材協力：奄美ブロック護憲平和フォーラム事務局長 城村典文さん

I. 奄美大島

奄美大島と徳之島の地層は古生層の花崗岩が含まれ、沖永良部島・与論島・喜界島のような珊瑚礁とは違い石材採掘地だ。島の国道58号線などの幹線道路の山肌を注意して見ると、至る所に採石場があり、石材残土の砂利と土の「岩ずり」が野積み（放置）されている。岩ずりの山は一年もすると草木が生えて判り難くなってしまふ。

島の海沿いの集落には「全て」と言ってもいいほど船溜まりが作られ、護岸堤も伸びている。奄美群島が1953年の日本復帰後、集落前の砂浜には波返し型の護岸堤が設置されたが、浜砂が波にさらわれ浜全体が細くなり、挙句の果ては離岸堤までが設置されている。河川や道路工事の赤土流出で美しい珊瑚礁のリーフが姿を消した所もあった。



最近、山の頂に自衛隊の基地や施設の新・増設で、貴重な動植物の棲息する森を伐採され、道路は長いトンネルができ道幅が広がるなど、自然への負荷が高まっている。

奄美大島は土砂崩れも多い。インターネットでたくさん出てくる。手つかずの崖が大雨などの自然災害で崩れたものもあるが、土砂の採掘現場のものも少なくない。今、奄美群島全体が「世界自然遺産」と「国立公園」で観光客を呼ぼうと賑わっているが、そんなことなどお構いなしに、採掘現場周辺ではけたたましい騒音が響き、粉塵が舞っていた。現場近くは「天然記念物のアマミノクロウサギの生息地」の筈だが、その範囲は急速に狭まっている。

防衛省の辺野古新基地埋立て土砂搬入計画の変更（沖縄県は不承認）は、奄美大島では530万m³から1190万m³に拡大。各業者は計画を上回る量を確保しようと画策している。

◆奄美市住用町・市集落 ①

集落に向かう市道の脇には大量の岩ずりが積まれていた。道路の採石現場は操業休止だが、奥の川上の方で新たに採掘を始めている。集落民の反対をよそに、県も採石許可を与えた。法律を無視した工法で、いつ崩落事故が起こるか不安を抱えている。

廃土は道路の両側に数百メートルにわたって仮置きされていて、一目では分からないほど草や木が生えていた。外来種のセイタカアワダチソウ、オオキンケイギク、アメリカハナグルマなども生え、有毒昆虫のセアカゴケグモも見つかっている。



違法な採掘現場が遠望できる ①A



市湾とトビラ島。手前は土が流失した痕跡 ②B

2015年、雨で積上げた土砂が流れ、道路を遮断。県道が通れなくなった。赤泥水は住用湾に流れ出て、透明度が高く美しい珊瑚礁の海を汚し、採石場直下の珊瑚は死滅状態に。湾内の海岸からトビラ島の周辺の珊瑚の一部は死滅。当時の海の視界1m、ヘドロの暑さはひどい所で20~30cm。今の濁りは若干少なくなってきたが、珊瑚の復活は不明だ①B。

土砂流出は小中学校からも見えた。積上げた土砂の崩壊、地すべり（熱海市伊豆山のように）が心配。子供は海水浴ができない。湾ではかつて魚が全く取れなかった。住民団体は地元自治体や県に抗議を行った。採取地は、アマミノクロウサギの生息地だったが、激減。ソテツの森も破壊している。

◆住用町 戸玉集落 ②

中部砕石（奄美市住用町山間）の扱いは、2か所の専用棧橋から搬出する計画。戸玉集落では石材搬出用棧橋が造られていた。土砂はその棧橋から奄美大島内の積み出し港にいったん集めるかどうかは不明。辺野古新基地の埋立て用となることは十分あり得る。



業者専用の土砂搬出港 ②A



右奥がセメントブロックを積んだだけの防音壁 ②B

昼夜騒音を伴う仕分けや船への運搬作業が続く。集落民が作業の騒音に苦情を上げたら、業者は粗末な仮設の防音壁を造った②B。



石材・砂利・岩ずりが仕分けられた戸玉の採石場 ②C



導流堤により河口に溜まり続ける土砂 ③

◆住用町 住用川の河口付近 ③

国内2位のマングローブ林が広がる観光スポット。中～下流ではカヌーが楽しめる。河口では砕石を運び出す港の開設で、川砂が港へ流入するのを防ぐ導流堤を造ったため、下流域に土砂が溜まって川底が浅くなった。2019年の奄美豪雨の災害にも何らかの影響を与えたと云われている。行政当局は浚渫を検討しているが、国立公園特別保護区にあり、未だ実現できていない。

◆瀬戸内町 嘉徳集落海岸 ④

嘉徳砂丘は日本に3か所残る手つかずの砂丘の一つ(他に鳥取砂丘、西表砂丘)。2014年の台風で砂丘に浜崖でき、鹿児島県は保全地区に指定し、当初は波返し型の護岸堤530mの建設を予定したが、環境団体の要請で環境配慮型180mを2019年までに完成させると変更。その後、ウミガメの上陸等の配慮から本体工事は中断し、今に至っている④A,B。

21年7月、嘉徳川流域全体が世界自然遺産・緩衝地に編入されたのを契機に、環境団体から護岸堤工事の見直しを求める声が上がっている。

しかし県は、集落民の生命と財産を守ることが優先との立場で、建設予定地の砂浜に木の杭が打ち込み、砂丘の森を壊して工事用の道路づくりに着手。住民の命と自然保護、どちらも大事で、話し合いの場が必要になっ

なお、小中学校のこの集落の旧嘉徳分校の廃校舎が美術館になっていて、住民や観光客に安らぎの場を与えている。



沖合での10年間に渉る海砂採取後の嘉徳砂丘 ④A 世界自然遺産・緩衝地区での護岸堤建設予定砂丘 ④B

嘉徳集落の隣、節子集落の山の上の陸上自衛隊・瀬戸内分屯地(地図*2)に地対艦ミサイル部隊が配備され、大型弾薬貯蔵庫でトンネル式5本(1本1000㎡)が建設中。現場に至る構内道路は幅が広く頑丈そうだ。

また、これまで何度か、工事現場のプラントから嘉徳川へ白濁水が放出されているようで、住民の抗議に環境省はモニタリングを始めている。

奄美群島では陸上自衛隊駐屯地の開設後、自衛隊の訓練などが住民生活に影響を与えている。沖縄・普天間基地から飛び立った米軍機・オスプレーの低空飛行訓練も、奄美自衛隊基地周辺を標的にして頻繁に行っている。

◆ 瀬戸内町 阿木名集落 ⑤

瀬戸内町の市街地古仁屋地区に隣接。国道のすぐ脇に緑原採石の大きな採石場の山⑤Aがあった。同社は近くの伊須湾の南側の道路沿いの膨大な土砂も仮置き場⑤B,Cにし、新計画では古仁屋港から搬出するとしている。湾内に会社独自の仮栈橋を設け、ベルトコンベアで運び出すことが予想される。

周辺の山は「イジュの木」やイタジイが茂る貴重な原始林で、アマミノクロウサギなど貴重な生物の宝庫。さらに、大雨時には廃土から赤土が海に流れ出す恐れも気になる。



国道の脇の石剤置き場 ⑤A 海岸の仮置き場;左,立入禁止の看板⑤B 仮置き場は道の山側にも ⑤C

土砂置き場の対岸には、自衛隊瀬戸内分屯地の隊員用の立派な5階建ての宿舎が2棟ある。空き地には子どもの遊具を揃えた公園もあったが、撮影は禁止。

◆ 瀬戸内町・加計呂麻島 ⑥

加計呂麻島は奄美大島南部の瀬戸内町の行政区で、大島海峡を隔てた加計呂麻島は瀬相港からの搬出が、防衛省の計画変更で新規に上がった。同島は大戦の戦績も多く、海上自衛隊の分遣隊の基地*4がある。しかし、海も山も実に美しい島だ。



春には特に見事なブロッコリーの森に ⑥

沖縄県「不承認」の計画では、業者名は加計呂麻砕石と指定されている。島内を隈なく回ったが、砕石現場はなかった。業者による住民への説明会らしきものはあったが、「住民の理解が得られず、まだ動いていない」とのこと。土砂採取の候補地になりそうな所は、春には「ブロッコリーの森」になるイタジイが茂る急峻な山で、崖崩れと自然破壊が心配される⑥。

◆東シナ海側の大和村でも ⑦⑧

湯湾岳山頂から北、南の宇陰村と北隣の大和村の両村の境界付近、国道から少し入った所に、かなり大規模な採掘の現場があった⑦。



本土資本の業者による碎石場 ⑦



広大な岩ずり置き場 ⑧

採掘現場から少し離れ、やはり国道から入ってすぐの高台に、これまた広大な土砂・岩ずりの仮置き場④があった。途中まで続いていた緑豊かな国立公園、世界遺産の森とは全く違う別世界が、突如として現れた感じだ⑧。

山の起伏はない。この土地は昔、山だったのではないかと想像できるほど不自然な地形だ。草や木に覆われている所も岩ずりのよう。あまりにも広く土砂の量は推定できない。

◆奄美市名瀬の北東・龍郷町 ⑨⑩⑪



国道脇の丸大産業の碎石現場 ⑨

変更計画では龍郷町からは 530 万 m^3 の土砂を、名瀬港に専用栈橋を設置して搬出するという。丸大産業(龍郷町中勝)が元受けで、奄美碎石、丸井碎石、奄美産業開発が採掘に参加することになっている。

国道 58 号線沿いに丸大産業の現場⑧があった。写真の看板下は系列の別の産廃業者。岩ずりは産廃と同じなのだ。

同町には、すぐ近くにも 2 か所の岩ずり仮置き場がある。住宅や墓場に近く、土砂崩れでもあったら被害が出そうな所⑨、沖縄の業者の置き場⑩もあった。



龍郷町の採掘現場は住宅のすぐ裏 ⑩



沖縄の業者がすでに買い求めた残土 ⑪

奄美大島は海も山も文句なしに美しい。国立公園、世界遺産指定も領ける。しかし、よく見ると傷だらけの島だ。自然破壊が進んでいるだけでなく、それが自衛隊の基地・施設、さらに戦争に結びついている。

II. 徳之島

徳之島の土砂は当初の 10 万 m^3 を平土野港から搬出予定だったが、計画変更で 570 m^3 に拡大した(沖縄県は不承認)。



鹿児島県 徳之島

◆意気盛んな徳之島漁協の元田・前組合長 ⑫

漁協は当初から計画に反対していた。当時の元田組合長(91)は「海の男は海を売らない」「義理、人情を欠くことだ」「ヒトが自然をいじってはならない」「この運動をやめさせようと私を海に沈めても、私の跡継ぎが海を守る」と断固拒否を貫いている。

漁協には2014年、東京の業者から土砂採掘・搬出話があったが、理事会は全会一致でそれを拒否した。

◆採掘地の南原で棧橋の計画が ⑬

砕石地の南原海岸は、亀津漁港（亀徳港の南隣）のすぐ南にあり、県道沿いには膨大な量の残土が放置されていたが、仮置きとも云える⑬A。

業者は南原海岸の珊瑚礁のリーフ⑬Bの先に棧橋を造り、ベルトコンベアーで土砂を運び、船に積み込む計画だった。一方、徳之島漁協は3年前に国の許可を受けて、海岸から1km沖に漁獲資源確保のため大型の漁礁を投入。棧橋の話は消えたとも判断している。



元田前組合長 ⑫



県道沿い南原海岸の膨大な量の残土⑬A



搬出場所に計画されていた南原海岸 ⑬B

◆積み出しは1港から2港に

当初計画では平土野港⑭から10万m³搬出だった。それが計画変更で570万m³と大幅に増えた。搬出地は2か所で、土砂取扱いは秋利神砕石となっている。新計画では古くから島の中心港である亀徳港⑮からも佐平採石扱いの搬出が加わったので油断はできない。



東シナ海に面する平土野港 ⑭



太平洋側に面し古くからある亀徳港も新搬出計画に ⑮

奄美大島、徳之島には採石場があちらこちらにあり、岩ずりが放置（仮置き）されている。それらを集めて搬出すれば、かなりの量が賄える。

後記 危機迫る「琉球弧」

許せない自然破壊

奄美大島と徳之島では辺野古基地建設工事を請け負う大成建設が指定業者や孫請けの業者を使って、各地に「産廃」として仮置きしている「岩ずり」を集め、それをまとめて辺野古へ運ぶ計画だ。岩ずりは島の至る所に放置されていて(いつ土砂崩れで被害が出ても不思議でない状態だ)、それを集めるのは容易にできるだろう。

土砂の採掘や搬出は補助金付きの道路拡張整備事業、護岸堤延長、漁港整備、さらには

自衛隊基地建設などと共に進められている。それらは多大な自然破壊だ。多くの島民、特に国立公園や世界自然遺産で観光や地場産業に関係する住民、農林漁業者らとは利害が反する敵対行為ではあるが、現地ではそれが明確にされていない。

この報告は奄美大島・徳之島が中心となった。沖永良部島や与論島は珊瑚礁の島で、石材の採取は少ない。しかし、環境破壊については、共通した問題がある。沖永良部島には、自衛隊のレーダー・通信基地があり、道路整備で自然が壊され、珊瑚礁に囲まれた海岸線は護岸がさらに増えている。このままだと砂の流れが変わり、透明で美しい海は変貌する。

与論島は沖永良部島の南 50km、辺野古や高江のある沖縄本島北部までは 30km にある。この与論島の「百合が浜」という「砂浜」の島は珊瑚礁の沖合に現れる。島に近い大金久海岸に港を造る話があったが、反対運動で計画は止まった。護岸に囲まれた港ができれば砂の流れが変わり、砂浜の島は出現しなくなるだろう。

※ なお、奄美大島の土砂が那覇の第2滑走路の埋立てに使われた時、沖縄県が条例で侵入を規制している特定外来生物のアルゼンチンアリ、セアカゴケグモなどをはじめ、外来種のおオキケンケイギクなどが見つかった。

琉球弧の自衛隊配備の強化

ここ数年の奄美の自衛隊基地の建設は沖縄本島の辺野古新基地建設との関係が大きい。辺野古新基地は普天間基地の移転先というが、滑走路を二本、オスプレー搭載空母の軍港、弾薬などを完備し、普天間基地をはるかにしのぐ巨大な基地である。その埋立て工事はまだ8割以上が残り、今後は大浦湾の深場を埋め立てる予定だ(沖縄県は不許可)。

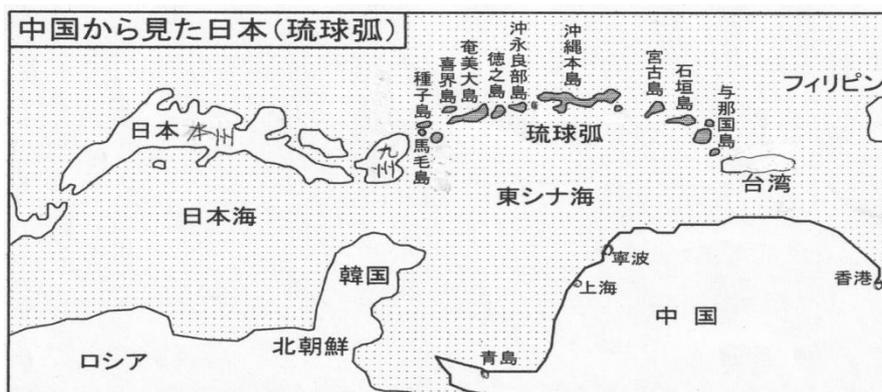
だが、この海域の水面下 30m の底の下が 40~60m までマヨネーズ状の軟弱地盤だ。地盤改良のため、直径 1~2m の砂杭 7 万本を打ち込み埋立てる。しかし、90m の砂杭は前代未聞。完成後の地盤沈下は避けられない。「工事はとん挫する」と多くの専門家は言う。

工事を続けたいのは米軍より日本政府の意。自衛隊を背後から支えたいからだ。奄美群島の南は沖縄諸島で宮古列島・八重山列島へと続く。北はトカラ列島、大隅諸島、九州。これらを纏めて「琉球弧」という。辺野古新基地工事は中止できない。安倍政権の 2019 年から、「琉球弧」に最新型のミサイル基地建設を本格的に進めてきた。

奄美群島では冒頭「奄美大島地図」の、奄美駐屯地*1に陸自の地对空ミサイル部隊他を 2019 年 3 月に開設。同年、瀬戸内分屯地に*2 陸自の地对艦ミサイル部隊他を開設。島内ではほかに、*3;空自の高性能レーダ部隊、*4;海自の基地分遣隊などが配備されている。喜界島や沖永良部島等にも高性能レーダーが配備された通信所がある。

また、種子島の隣の馬毛島にも陸海空自と米軍の飛行場があり、情報本部として事前集積拠点になっている。下の「中国から見た琉球弧」地図を見ると、自衛隊は薩南・奄美の島々は沖縄島や、最近開設の宮古・石垣・与那国の島々の基地と共に、中国最前線部隊だ。中国にとっては「目の上のたん瘤」だ。中国と何かあったら、どうするつもりか？ 日本国民は「台湾有事」でも背後に米軍が控えていると楽観している。しかし、イラクやアフガンで失敗した米軍は表に出ないろう。まず、日本にやらせ、自らは背後で交渉に持ち込む腹が見え見えだ。琉球弧は今、「一触即発」の状況と云えよう。

(文責：若槻 武行)



埼玉県 世なおし浦和駅前集会

毎月第3土曜 パルコ前広場

自民総裁選—あだ花！無駄花！打ち上げ花火！

<石破茂翁；口先三寸> 背に腹は代えられぬ、安倍派の皆さん許して！ 強がり言ったが、あれは口先だけ、(「安倍」に楯突けば唇寒し！) ところで前から言ってるけど我が国も「核兵器」持つべきですよ！

<河野太郎冠者—クシャおじさん> 裏金返せばそれでいいじゃん、盗んでもこっそり返しとけば！ ところで「原発」やっぱり必要だね、脱原発？若気の至りでした。(劣子豹変す?)

<小林鷹之氏—ハゲタカホーク> 裏金闇金表に出なけりゃ無罪放免だ！ だって俺、統一協会からしこたま貰っていたもん、人のことは言えた義理ではないもんね？！

自民の力＝「裏金」、自民は「裏金」で「票」を買います。飲み食い、べたべたポスター、裏金政策活動費 企業献金・パーティーピンハネ！ 香典デリバリー

埼玉県自民裏金脱税闇金6人衆 ※こんな党・議員には一票入れないことです！
……次期衆院選は落選間違いなし。

三ツ林裕巳氏 脱税裏金 2954 万円、堂々全国 2 位 衆 14 区 草加・八潮・三郷

大塚拓市氏 同 994 万円 衆 9 区 飯能・狭山・入間・日高・毛呂山・越生

柴山昌彦氏 同 896 万円 衆 8 区 所沢・ふじみ野・三芳

新藤義孝氏 経済再生相 後援会に 26 億円 衆 2 区 川口

小泉龍司氏 元法相 後援会に 7802 万円 衆 11 区 秩父・本庄・深谷・横瀬・皆野・長瀬・小鹿野

中根一幸氏 脱税裏金 1860 万円 衆比例北関東 埼玉・栃木・群馬・茨城

旧安倍派裏金 6 億円没収、能登の復興に充てろ！ 柴山氏は即刻県連会長を辞せ！ 企業・団体献金止めろ！ 裏金の使途を明らかにしろ！ 「脱税は犯罪です」—国税庁！

◆日本原電の敦賀原発（福井県）東海原発（茨城県）再稼働は自殺行為！
◆能登震災の教訓を忘れない！ 日本海原発銀座NO！ 再稼働NO！ すべての原発廃炉。
セシウム・ストロンチウムを含む原発「デブリ水」海中投棄は許さるのか？

◆繰り返される米軍の性犯罪・米兵の女性・学童を辱める蛮行…、沖縄は米軍人の「〇欲」
のはけ口？ **沖縄県 148 万、さいたま市 135 万人。同じ事がここで起こったら？**

繰り返される 隠蔽する日本政府は米国の共犯者！ 日米地位協定は犯罪的協定だ！

◆民意無視大浦湾埋め立て杭打ち「代執行」許さず。玉城知事は埋め立て許可再撤回を！
死者の遺骨(埼玉県 113 体)が混じった沖縄南部土砂で辺野古米軍基地を作るな！

◆ガザ虐殺直ちに止めろ、根源は「入植」というネタニヤフの強奪政策ではないか！

◆川口・蕨の日本第一党等によるヘイト行動許さず！ 罰則付きヘイト禁止条例を県議会で！

◆命を危うくする一切のもの、戦争・軍事基地・原発・排外主義・環境破壊：NO！
日本政府は戦争に加担するな、武器輸出するな！ 埼玉から声を上げよう！

◆市民の力で政治と社会を変えよう！ 黙っていては私達の命と平和は守れません！

世なおし埼玉県民の会 (FAX: 048-296-7182)

子どもたちに戦争のない未来を だから**憲法 9条**を大切にしたい

憲法9条があったから
日本は戦後79年間も
海外の戦争に参加
しませんでした

憲法 9条に守られて自衛
隊員は戦争で殺し殺される
ことはなかった



自衛隊ができてから今日まで、自衛隊員は直接戦争に参加することなく、戦争で1人も殺し殺されていません。

ベトナム戦争では、韓国の若者たちが派兵され、5千人以上が戦死し、それよりはるかに多いベトナム人を殺しました。しかし、日本の自衛隊員はベトナムに派兵されませんでした。戦争しないと決めた憲法9条があったために派兵できなかったのです。



ベトナムで戦死した韓国兵が眠る国立ソウル顕忠院第2墓地

**「戦争はしない」と決めた憲法9条を
自民党政権は変えようとしています**



万が一
9条に自衛隊を
書き込んだら
.....

危ない!!

【現憲法】

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

【自民党の有力案】 = 今の9条の後に、以下の条文を追加する

第9条の2 前条の規定は、我が国の平和と独立を守り、国及び国民の安全を保つために必要な自衛の措置をとることを妨げず、そのための実力組織として、法律の定めるところにより、内閣の首長たる内閣総理大臣を最高の指揮監督者とする自衛隊を保持する。
② 自衛隊の行動は、法律の定めるところにより、国会の承認その他の統制に服する。

9条改憲でこれまでの歯止めがなくなり、日本は「戦争する国」に

「戦争は放棄する」「戦力は持たない」「交戦権は認めない」という現行の9条は事実上死文化されてしまいます。9条の歯止めがなくなれば、「戦争法」が堂々と実行され、自衛隊は無制限に海外での戦争に参加できることになります。さらに、言論や教育など人権が制限され、防衛費の増大、社会保障の削減がさらにすすめられます。18歳徴兵制の危険さえうまれます。

戦争法Stop!あさお市民共同行動 Stop War! Asao Civic Actions
◆連絡先: Email/ stopwar.asao@gmail.com

こちらも怖い！緊急事態条項

ねらいは首相の独裁政治か



自民党が、「改憲4項目」の一つとして、憲法9条に自衛隊を書き込むとともに、「国民の抵抗が少ないところから始める（政府関係者）」として挙げている「緊急事態条項」は、日本維新の会も与党以上に前のめりです。

■「緊急事態宣言」とどこが違うの？

緊急事態宣言は、「新型インフルエンザ等対策特別処置法」に基づいて首相が発出し、一定期間、国民に外出の自粛、学校や公的施設の使用制限、営業活動の制限等を求めるもので、コロナ禍という緊急事態下では人命優先の立場から受容されています。これに対し、「緊急事態条項」は、自民党の改憲案の第73条にみられるように、民主主義の基本である国会の議論を経ないで、内閣が一方向的に「政令を制定」し新たな法律とすることができるものです。

3権分立の重要な柱である立法府の権限を停止して、内閣（そして首相）に立法権まで集中し、まさにドイツでヒットラーが強行したような首相独裁政治をねらうものです。

自民党憲法改正素案（2018年）

第73条の2 大地震その他の異常かつ大規模な災害により、国会による法律の制定を待ついとまがないと認める特別の事情があるときは、内閣は、法律で定めるところにより、国民の生命、身体及び財産を保護するため、政令を制定することができる。

② 内閣は、前項の政令を制定したときは、法律で定めるところにより、速やかに国会の承認を求めなければならない。

戦争への道を急ぐよりも、気候危機の克服・SDGs 格差・貧困対策優先へ、政治の転換をいまこそ！

■ 軍事費2倍化と「敵基地攻撃」能力

自民党は22年12月、「安保3文書」で相手国のミサイル基地だけでなく国家の中核まで「反撃」できるよう、「敵基地攻撃」能力の範囲を拡大し、このために従来はGDP1%以内としてきた軍事費を「5年以内に2%」にすると決定しました。

GDP2%とは、22年度5.4兆円であった防衛費が5年後には11兆円となり、米国・中国につぎ、世界第3位となります。すでに23年度の防衛費は6.8兆円を越え、24年度は8兆円（22年度比1.5倍）になるとしています。増加分のほとんどは、対中国への「敵基地攻撃」を想定し、米国から購入する高額な中・長距離ミサイルや、F35などの攻撃用戦闘機です。これらの財源を確保するために、子どもや女性・高齢者、国民の社会保障費が一層削減されようとしています。



防衛費倍増「5兆円」あつたら何ができるか？ (政府の資料などに基づく)

大学授業料の無償化※	1.8兆円
子育て・教育 児童手当の高校までの延長と所得制限撤廃※	1兆円
小・中学校の給食無償化	4386億円
年金 受給権者(405万人)全員に1人年12万円を追加で支給	4兆 8612億円
医療 公的保険医療の自己負担(1~3割)をゼロに	5兆 1837億円
消費税 現在10%の税率から、2%を引き下げ	4兆 3146億円

☆新百合ヶ丘で自衛隊が軍事演習 戦争の危機がすぐそこに！



麻生区の病院に飛来した自衛隊ヘリ

沖縄や南西諸島、そして日本各地でも対中国を想定した米軍と自衛隊の軍事演習が行われています。

神奈川県では、横浜港ノースドックに米軍揚陸部隊が新たに配備されましたが、昨年11月13日には、麻生区の新百合丘総合病院に自衛隊ヘリコプターが飛来し、戦闘による負傷者を搬送する演習が行われました。民間病院であっても自衛隊が利用することは、戦時には相手からみれば軍事利用の施設と見なされ攻撃の対象となる恐れがあります。戦争の危機が私たちの身近にも迫っています。

貿易では日本の常識は欧米で「非常識」!?

食べ物に関する国際貿易では、日本の常識が通じないことが多い。日本では「安全が科学的に証明された食品」は「安全」と認める。しかし、TPP（環太平洋連携協定）などの考え方はまったく違う。その違う考え方、習慣により、有害な食品が出回ることになる。

◇有害食品の認定には科学的証明が必要

貿易では円滑な流通が優先される。「有害」証明がないなら「安全」とされる。「発がん性」の疑い強くても、すぐには発症する訳ではなく、発症しても因果関係の証明は簡単ではない。そこで「害はない」と放置される例が多い。

日本では遺伝子組換え食品は安全性の疑いが強いとされて規制がある。該当食品には十分でないが表示が義務付けられている。ただ、この考え方の重大な違いが、国民に知らされていない。「表示があると、安全ではないという印象を与える」「表示するためにコストがかかる」などの理由で「貿易障壁だ」と開き直る。アメリカ側などは以前から日本側を非難している。安全審査の簡略化・迅速化、また大豆油などのように組換え食品の輸入解禁が前倒しで進んでいる。

日本はかつて BSE（狂牛病）の感染防止で、アメリカ産牛肉の輸入制限をすでに緩和させられた。また、アメリカ産冷凍肉の輸入では、「日本の検査は規制基準が厳しすぎる。購入者は、食べる前に加熱調理するから大丈夫だ」とクレームが付けられ、通ってしまった。だが、電子レンジで解凍して食べる場合もある。外食で、レアやミディアムは食べない方が安心だ。外食は家では食べない。

◇食肉の輸入は最悪、日本はザルだ

今や生肉の輸入では、最悪の状態だ。アメリカ産牛肉では日本では禁止の成長ホルモン剤が使われている。この薬剤は家畜の成長を早める。餌に吸収が良く短期で生長する。だが、発がん性の疑いが強い。この食肉を食べた子供は、初潮が早まる、一部の臓器が肥大する事例もある。

そのためこの生肉は欧米や中国では輸入を禁止している。オーストラリアの牛肉にも使われているが、欧州や中国向けには入っていない。何とも理不尽な話だが、悪いのはアメリカの言いなりの日本政府だ。

輸入穀物などにはまた、ポストハーベスト（収穫後）の長期船輸送時のカビや害虫防除で殺虫・殺菌剤等の農薬散布が行われる。その農薬は「食品添加物」とされ、一定の残留制限がある。アメリカなどは、その残留基準の緩和や、禁止農薬の使用認可（登録）を主張している。

この理不尽な扱いは、昔から日本が工業製品を大量輸出で行なってきたこと。その時の考え方が、食べ物の輸入に及んでいる…。

(W)

** メルマガ『食と農』 24/09 より転載

「辺野古埋立土砂搬出反対! 首都圏グループ」(土砂首都圏G) 概要

活動 ① 辺野古新基地とそれに関連する施策・行為、特に西日本各地からの埋立土砂の搬出に反対し、同じ趣旨の団体、特に「埋めるな連」「国会包囲実」「辺野古実」と共に首都圏の運動に参画し、積極的に担って行きます。②「辺野古土砂全協」の東京での行動、防衛省・環境省への申し入れや、会請願行動を中心的に担う。③ 同時に、国会ロビー活動も精力的に行ないます。

組織 市民の緩やかな、独立した「運動体」です。組織の拘束はありません。会員制・会費制は取らず、連絡網だけです。運営は「委員」（当面は10名前後）と、委員から選出された「世話人」(3名)担当。経費は委員から運営費・年間2000円とカンパです。

編集部より 投稿歓迎。次へお送りください。

編集人： 若槻 take.wakatsuki@gmail.com